

カタストロフ

-破滅を防ぐために-

再処理工場の大事故は、日本を破滅させます。

学者たちの厳しい警告にもかかわらず、
国や事業者のリスク評価は依然として甘く
災害列島に住む私たちは今、3.11の前夜にいます
急ぎましょう。次なる大惨事を防ぐために



DVD 54分
新作ドキュメンタリー

核兵器のない、原発も再処理もない
平和な世界が来ることを願って
今、私達声を出しましょう 明日のために

吉永小百合

1. 福島事故

2. 事故はなぜ起こったのか



東電刑事裁判 原告団 武藤類子 弁護団 海波雄一

東電は、利益のために大きな津波の警告を聞きながら対策をないがしろしたことは許せない。同じことはまた起こると思う。

第11回公判での証言

島崎邦彦

「長期評価に基づいて、防災を進めておけば1万8000あまりの命はかなり救われたし、原発事故も起きなかったと思う」

3. 詩の朗読 吉永小百合

福島 小原隆史

今も原発という戦車は
放射能という弾をうち
人々の心をうちぬく
もがいても もがいても弾は来る
休むことなくうってくる
だけど
僕はくじけない
あきらめない みすてない
福島は負けない
ぜったいに負けない

原発をおさめてこそ
ほんとうの平和を知り
見えないものも見えてくる
なき顔だった僕たちも
笑顔になる
みんなが笑顔になってくる
そんな福島になる
さっと

2019年9月、東京地裁判決で長渕健一裁判長は東電の最高責任者3被告を無罪と判決

2020年9月 仙台高裁での生業訴訟判決で、上田哲裁判長は「国は、東電の長期評価に関する不誠実とも言える報告を唯々諾々と受け入れ、規制当局に期待される役割を果たさなかった」と違法を断じた



東電刑事訴訟も生業訴訟も今後高裁や最高裁へと戦いが続けられる。



第三章 核燃サイクル政策の破綻

1. 核燃料サイクルとは

- ・ 全国原発から使用済み燃料を集め、再処理してプルトニウムを取り出し利用する
 - ・ もんじゅも再処理もプルサーマルも失敗し、八方塞がり
 - ・ プルトニウムの毒性...1gで喫煙男性数百万人をガン死させる
- ゴフマン博士 (米・医学者、物理学者)

2. 東海再処理工場



- ・ 超危険な高レベル廃液 340m³
- ・ ガラス固化できていない
- ・ 防潮堤がない

相沢一正 脱原発とうかい塾 世話人代表

3. 六ヶ所再処理工場



核燃サイクル阻止1万人訴訟 弁護団 浅石紘爾 原告団 山田清彦



三陸の海を放射能から守る岩手の会 永田文夫 河内修 大信田尚一郎

- ・ 3000tの使用済み核燃料
- ・ 211m³の高レベル廃液
- ・ ガラス固化に失敗
- ・ 1300kmもの長い配管
- ・ 危険な硝酸溶液、プルトニウムを扱う
- ・ 1日で原発一年分の放射能を出す

4. 最悪の場所にある六ヶ所再処理工場



5. プルトニウム利用について



- ・ 再処理に意味はない
- ・ プルトニウムの軍事利用の懸念あり

1. 原発と活断層



六ヶ所再処理工場沖合には、大陸棚外縁断層と六ヶ所断層が直下を走る
日本原燃は、これを活断層と認めていない

2. 中央構造線と直下地震

- ・ 1000kmを越す日本一の超巨大活断層
- ・ この線上に川内、伊方原発がある
- ・ 直下地震は大きな上下動、横ずれで原子炉溶融が起こりうる



3. 地震と津波 今後の予想



- ・ 今後、最も切迫していると思われるのは青森・下北沖
- ・ 大津波は六ヶ所再処理施設へも十分届く

平川一臣 北海道大学名誉教授 理学博士 (津波専門)

地震調査研究推進本部

南海トラフ (東海から九州) 2012. 8. 29	今後 30年以内、 70% の確率 M9.1 の巨大地震 津波は 10m~3.4m
東北・太平洋沖 (青森から千葉) 2020. 2. 26	30年以内に M7級 の地震 90% 津波地震は M9 確率 30%
北海道・東北北部 2020. 4. 21	地震は M9.3 過去最大 津波は 最大30m 33もの自治体庁舎が水没

4. 釜石の奇跡と悲劇



5. 日本の火山



活火山：110 待機火山：300

- ・ 3.11後の噴火20山
- ・ 学者たちは今後数十年間は火山への嚴重な注意が必要と警告

6. 巨大カルデラ噴火



- ・ 巨大カルデラ噴火以外にも十和田湖など大規模、中規模噴火は大変危険
- ・ マグマ溜まりがないとは証明できない
- ・ 火山降灰55cmは大変な事態で決して大丈夫な状態ではない

巽好幸 神戸大学海共生研究アライアンス長

気象庁の資料に基づく降灰の被害予想

交通	道路	5 cm以上で通行不能
	鉄道	10 cm以上で通行不能
	航空	0.5 cm以上で通行不能
ライフライン	電力	1 cm以上で供給不能(停電)
	水道	1 cm以上で供給不能(断水)
農林	農作物	2 cm以上で収穫不能、10 cmで回復に数十年
	森林	1 cmで50%被害、10 cmで破滅的被害
生活	健康	1 cm以上で呼吸器障害
	家屋	50 cm (降雨時は30 cm) で30%以上全壊

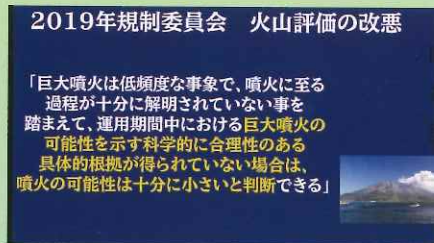
巽 好幸著「富士山大噴火と阿蘇山大爆発」より

7. 十和田湖の噴火



- ・ 十和田湖はカルデラ火山で2014年1月 群発地震発生
- ・ 915年の噴火は、過去2000年間日本で起こった中で最大の噴火
- ・ 六ヶ所村から60kmの距離

8. 火山評価の改悪



噴火はいつ起こるかわからないのに規制委のこのリスク評価は間違っている

9. 活断層と火山と原発



10. 原発震災



- ・ 原発にとって大地震が恐ろしいのは無数の事故が同時多発すること

第四章 再処理工場の大事故

1. 世界の大事故

ソ連・キシテム軍事用再処理施設1957.9
イギリス・セラフィールド再処理工場1986、2005
フランス・ラ・アーグ再処理工場1980
アメリカ・ハンフォード再処理工場1986

こうして世界各国は再処理から撤退した。

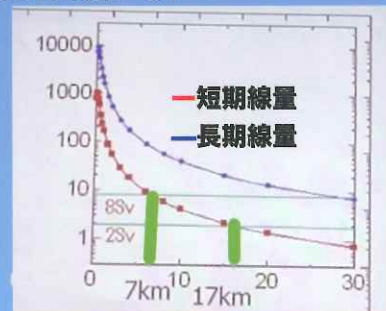


2. 六ヶ所再処理工場 事故シミュレーション (小出裕章)

三沢の米軍基地から飛び立った戦闘機がバンカーバスターを搭載したまま六ヶ所再処理工場に墜落した場合を想定。3000トンもの使用済み燃料が爆発し、多量の放射性物質が放出。放射能が風向きによってどこまで到達するのか。また、風向きが時々刻々と変わることによって放射線管理区域になってしまう範囲はどうなるのか。風下になった区域の被曝によるガン死者数は想像を絶する。墜落した直後の瞬発的被害と、冷却水が蒸発したのちの継続的な被害についてのシミュレーション



小出裕章
元京都大学原子炉実験所 助手



(上図) 縦軸が被曝線量
横軸が再処理工場からの距離

再処理工場から7kmで8Sv (全員死亡)、17kmで2Sv (死者が出始める)

3. CGによる六ヶ所再処理工場大事故シミュレーション

- ・202X年12月15日十和田湖で中規模噴火
- ・交通、通信不能 緊急避難勧告
- ・60キロ離れた六ヶ所再処理工場にも降灰、フィルターが目詰まり
- ・12月20日、下北半島をM8.3の大地震が直撃
- ・再処理工場の重要機器類を破壊し、建屋内の配管も多数破断。高圧送電線が倒壊し全電源喪失状態に。
- ・3000トンもの使用済燃料プールは底が抜け、燃料が次々と溶け始めた。やがて1000度を超える高温となった。211m³もの高レベル廃液は貯蔵タンクも冷却不能となり、高温高圧状態となった。
- ・可燃性ガスも発生して爆発。大量の放射能を放出。そして放射能は...



エピローグ 破滅を防ぐために、まずは再処理の中止を

音楽 坂本龍一「Angre」(CGシミュレーション部分)

さだまさし「防人の詩」(プロローグ、第二章)

作曲演奏 アルバ 丸田恵都子 演奏 フルート・池尻京子 ピアノ・池島真由美

CG制作 青木義貴 高尾雅 ナレーション 福本敬夫 大島茂士朗 宮崎寛 原田義春 池島英紀子

撮影 山田清彦 関昭人 大島茂士朗 池島耕 北相模剛士

編集 池島快 対馬仁 題字 関志保子

脚本・監督 池島英紀子 制作 ストップ・ザ・もんじゅ

自主上映団体募集！
各地でぜひ上映会の計画を

お問い合わせ TEL/FAX 072-843-1904
メール stopthemonju@r.sannet.ne.jp
郵便振込口座 00950-2-119556 ストップ・ザ・もんじゅ事務局
ホームページ stopthemonju.la.coocan.jp

★上映希望の方は必ずご連絡下さい。上映申込書をお送りします。